

地域自治センターだより 平成30年/2018 3.16

武石

No.66

▼目次

- P1 表紙
- P2～4 武石の話題 PickUp
- P4～5 公民館だより
- P6 協力隊通信
- P7 地域協議会活動日誌／診療所通信
- P8 お知らせ
- P9 観光施設のあり方について考える
- P10 子育て親育ち日記 他



雪の中で遊ぼう! 雪の遊び塾

2月24日(土) 雪の遊び塾&番所deじゃんけん

子どもたちに雪に親しんでもらおうと、武石番所ヶ原スキー場で雪の遊び塾が開催されました。

小さな子にもスキーの楽しさを知ってもらおうと開催したプラスチックスキーによるミニミニスキー教室では、少しずつスキーで歩くことに慣れ、緩やかな斜面でミニスキーを楽しんでいました。また、ビニールそりを親子で滑ったり、炭火で焼いたマシュマロでクラッカーサンドを作ったりと、雪の中で楽しい時間を過ごしました。

また、リフト券などが当たる「番所deじゃんけん」では、市内から毎週スノーボードを楽しみに家族で訪れていた小学生が勝ち残り、来季のシーズン券を手にした家族は「本当にうれしい! 来年もいっぱい番所ヶ原スキー場に来て練習したい」と喜んでいました。



武石の山を松枯れから守ろう

1月9～11日(火～木)

武石財産区松枯れ予防樹幹注入作業

武石地域の財産である松林を松枯れから守るため、武石財産区有林で松枯れ予防の樹幹注入作業が行われました。昨年に続き2回目の作業には、武石財産区議会議員や住みよい武石をつくる会、市職員ら延べ40人が参加しました。

作業は、①幹の太さを測り薬剤本数を決定 ②ドリルで樹木下部に穴をあけて松枯れの原因となるマツノザイセンチュウの侵入・増殖を防止する薬剤を注入 ③翌日以降、薬剤容器を回収、穴に抗菌剤を塗布してコルク栓を詰める というもの。

3日間で、約200本のアカマツに薬剤を注入しました。



武石西部分団の照明車更新

2月1日(木) 照明付軽積載車受入式・引渡式

上田市消防団武石西部分団の照明車両が更新され、西部分団拠点施設で車両受入式と引渡式が行われました。平成9年に導入された旧車両が車両更新計画に基づいて更新。築地原消防器具庫に配備される新車両は、大型の照明装置を積載し、この装置の積み下ろしをするパワーゲートを装備しているため、夜間の災害時に活躍が期待されます。

式には、自治会長、分団長、団員らが出席し、団員らによる機能試験等が行われました。橋詰貴裕分団長は「新車両を有効に活用し、地域の安全を守りたい」と話していました。



1月21日(日) 上田市消防出初式

消防出初式ポスター展で
市長賞受賞

上田市消防出初式が開催され、武石東部分団、武石西部分団、武石女性消防隊が参加しました。伝統芸能の披露や市中行進、式典が行われました

「団員募集」をテーマに制作する分団ポスター展では、武石東部分団が最優秀賞となる市長賞を受賞しました。ポスターは「消防団は女性も活躍できる」との思いで広報班が作成。宮下覚分団長は「男性に限らず、女性の入団も歓迎しています」と話していました。



春を呼ぶ 武石保育園の 行事フォト



1月16日(火) 新春コンサート

保育園や施設等で演奏活動を行っている「マスカレード」の皆さんが、琴・フルート・ピアノの演奏と歌で子どもたちを楽しませてくれました♪



1月12日(金) どんど焼き

自分たちで思い思いのまゆ玉を作り、「元気に過ごせますように」と願いながら、焼いたまゆ玉をみんなで食べました。



2月9日(金) 初午

清住泰国さん(堀之内)が作ってくださったわら午の背中にお団子をのせて道祖神までひき、「交通事故にあいせんように」と手を合わせました。



濃茶と薄茶で新年のけいこ始め

1月20日(土) 茶道教室「やまぶきの会」の初釜

としび博物館の茶室「煌庵」で初釜が催され、会員など18人でお茶をいただき新年を祝いました。

初釜は、正月初めに行う茶事。新年にふさわしい道具で整えられた茶室で、大ぶりの茶わんに濃くお茶を点てて飲み回します。小山由紀子先生のお手前で濃茶をいただき、茶道具や掛け軸、花、菓子などを話題に和やかに過ごしました。その後、会員が点てた薄茶をいただき、今年のけいこや地域の話題で楽しい時間を過ごしました。

会長の山本寿美子さんは「初釜を開き、今年も頑張ろうと全会員心をひとつにできました。楽しみながらお茶を深めていきたいです」と話していました。



放射線知ることから始めよう

2月1・2日(木・金)
依田窪南部中学校

「放射線に関する出前授業」

放射線について体験的に学習し、放射線を身近な問題として考えてもらおうと、依田窪南部中学校で日本科学技術振興財団による出前授業が行われました。

初めに、測定器を使って教室内やサンプルの石の放射線を測定。放射線はどこにでもあることを学びました。また、目に見えない放射線を「霧箱」という道具を使って、放射線が飛んだあとを見る実験を実施。霧箱にランタンマントルという物質を乗せ静電気をかざすと、飛行機雲のような白い線が見え、生徒たちは驚いていました。

授業を受けた3年生は「身近な話や実験を交えた授業で楽しく学べた」「放射線=怖い、危ないと思うけど、正しく理解を深めたいと感じた」と話していました。

●広報に写真が掲載された方には、写真データを差し上げます。希望者は、地域振興課 広報担当(TEL 85-2824)まで。

地域の方に支えられて「食を学ぶ」～大豆栽培から加工まで～

農業委員会武石地区審議会の協力で、大豆の種まき～収穫を体験して「農家の大変さがわかった」という武石小学校2、3年生。大切に育てた大豆を使い、武石生活改善グループの方の指導の下、3年生がみそ、2年生が豆腐作りに挑戦しました。また、依田窪南部中学生も地域と共に行う食育活動の一環でみそ作りを行いました。

豆にまつわる 行事フォト

大豆のまめ知識

『まめ』は、今も昔も豆腐や納豆、味噌やしょう油など毎日の食卓に欠かさない食材です。

また、風習としても節分の豆まき（「魔目」＝鬼の目）に豆を投げつけ、「魔まを滅（め）する」など、日本人は豆との関係が深いようです。

1月19日(金)

小学3年生みそ作り



みそは、ゆでた豆をつぶした後、塩を加えた麴とよくまぜ合わせ、タルに入れて仕込みます。みそ作りを体験した子どもたちは、「まぜるのが楽しかった」「毎日食べているみそがこうやって作られていることを初めて知った」と話していました。指導した生活改善グループの方は「たくさんの人の手がかかり、おいしいものができあがります。感謝の気持ちで食事をしてください」と伝えました。

仕込んだみそは、今年の秋に小・中学校の給食に登場します。

1月24日(水)

小学2年生豆腐作り



豆腐は、ミキサーですりつぶし加熱した豆乳ににがりを加えます。固まり始めたら豆腐を型に流し込んで完成。「お店で売っている豆腐と違う。自分たちで作った豆腐はおいしい」と給食の時間にクラスで味わいました。

2月2日(金) 保育園節分豆まき



今年の鬼役は年長さん。年中以下の子どもたちは、かわいらしい鬼の登場に新聞紙で作ったまめを元気よく投げ、鬼退治をしました。豆まきのあとは、優しい福の神が一足早い春を運んでくれて、子どもたちは大喜びしていました。



2月24日(土) 中学生みそ作り

美しい氷灯とランタンに包まれて

2月3日(土)



としび博物館でアイスクャンドル祭りが開かれ、大勢の人でにぎわいました。

館内には、アイスクャンドル、ランタン、児童館で作った切絵ランタン、池に散らした色とりどりのLED、合計1000個の灯りが点され、雪景色の中に美しく浮かび上がりました。ランタンでつくる今年の漢字は「継」。合併11年、博物館開館29年、アイスクャンドル実施から19年とそれぞれの思いが受け継がれ、不足を補いながら保ち続けるという願いと共に火が灯されました。

会場では、豚汁がふるまわれたり、児童館の子どもや職員によるミニコンサート、節分にちなみ鬼退治をするイベントが開かれ、来場者は寒さを忘れ楽しんでいました。

初めて訪れたというカップルは「武石にこんないいところがあり、こんなすごい行事をやっていたなんて知らなかった」と感激していました。

主催者である灯りを楽しむ会会長の清住崇之さんは「今年は寒かったので透明な氷ができ、きれいなアイスクャンドルが作れた。これからもみんなで協力して武石を良くしていく機運を盛り上げたい」と話していました。



武石公民館で成人式が行われ、36名が参加しました。式典では、新成人全員が自己紹介しながら20歳の抱負や家族への感謝の気持ちを語ったり、実行委員会が作成したビデオメッセージを観賞しました。

新成人を代表して、橋詰月さん(下本入)から「私たちが育ててくれた魅力あふれる武石の地を次世代に引き継ぐため、ともに育った仲間と手を携えて精進していきたい」と力強い誓いの言葉がありました。

祝 成人

夢に向かって新たな一歩

1月7日(日)



誓いの言葉を述べる橋詰月さん



武石スポーツ
協会主催

タッチラグビーに挑戦! 1月21日(日)

ラグビーワールドカップ日本大会キャンプ地誘致の機運を高め、ラグビーに親しんでもらおうと、ジュニアよまスポーツ教室「タッチラグビー」が武石体育館で開催され、小学生20人が参加しました。

タッチラグビーは、タックルの代わりにタッチすると相手ボールになるルールで、老若男女問わず楽しくプレーができます。子どもたちは、楕円形のボールと後ろへのパスに戸惑いながらも、最後はチームプレーができるようになり「またやりたい!」と初めてのラグビーを楽しみました。

第24回ともしびの里芸能祭が武石公民館で開催されました。出演者への声援が飛んだり、手拍子が始まったりとあたたかい雰囲気の中、17団体の皆さんが日ごろの練習の成果を披露しました。今年は武石小学校2、3年生による大豆栽培のまとめやダンスの発表もありました。



スキーを楽しむ子どもたち

ジュニアスキー教室が1月27日、2月17・24日に武石番所ヶ原スキー場で開催され、41名の小学生が参加しました。初心者から上級者までクラスごとに分かれ、スキークラブの講師の先生に指導を受けました。今年は気温が低いこともあり、パウダースノーでとても滑りやすく、初めて挑戦した子ども午後には1人でゆっくり滑れるようになりました。

魅力あふれる 芸能にふれる

2月11日(日)



協力隊通信 No.12

記 地域おこし協力隊 前田 由紀

協力隊に就任して1年半（任期の半分）が経ちました。
今回は、これまで行ってきた活動の中間報告を行います。

メインの取り組み：“武石”を知ってもらおう（武石地域の観光事業）

美ヶ原高原とピーナスラインという資源を活かしながら、豊かな自然に恵まれた魅力あふれる武石地域へ足を運んでもらいたい。
旅行プランとして武石地域と長和町エリアを含めた美ヶ原観光を広めたい。
その思いから、首都圏・長野県下をターゲットにしたwebを使った広報やイベント企画を行っています。武石地域の情報発信や新規顧客獲得イベント等の開催が今後も継続するような、システムの構築を目指しています。

■ 写真×SNS

ツイッターを利用し、リアルタイムでの情報発信（開花情報、積雪状況、イベント告知・当日の状況、店舗や商品の紹介等）

▶ 信州武石 地域おこし協力隊 検索

地域おこし協力隊とは・・・

武石地域では、人口減少や少子高齢化、遊休荒廃農地の増加と農業の担い手減少、商工業・観光産業の衰退、空き家の増加等の課題を抱えています。

地域おこし協力隊は、都市部から地方へ移り住み、地域が抱える課題に対して、新しい発想により地域おこしの支援、住民の生活支援など地域を活性化させる活動に取り組みます。



■ 信州武石ポータルサイト「信州武石web」

GoogleMAPやイベントカレンダー、美ヶ原を含む冬季閉鎖情報、地域内情報の記事を取りまとめた総合サイトとしてポータルサイトの運営を開始

▶ 信州武石web 検索



武石の情報を発信

■ 写真撮影×武石

多過ぎない積雪量と昼夜を問わない晴天率の高さ、上田と佐久平からの利便性を踏まえ撮影招致を開始。宿泊を前提とした旅行型撮影プランの作成や、撮影希望者に向け、撮影地の紹介やプランニングを実施



ともし博物館で撮影された1枚

■ イベント情報×依田窪地域

依田窪地域で開催される行政・民間のイベント情報を一元化した依田窪地域イベントカレンダーを作成し、イベントを随時掲載

▶ 信州武石web 内 信州武石イベントカレンダー



■ 写真×Google

GoogleMapに登録されている武石地域の店舗情報等の更新、写真情報の追加。GoogleMAPを利用した武石周辺観光地図（公衆トイレや病院、店舗、スタンド情報等）を作成

▶ 信州武石web 内 信州武石 美ヶ原地図



第7回 1月24日

〈報告事項〉

▲上田市教育委員会スポーツ推進課から、既存のスポーツ施設の現状・課題から、今後整備のあり方や取組を明らかにするために策定された「上田市スポーツ施設整備基本構想」と、それに基づく個別の整備方針（建替え、維持、廃止等）を定める「上田市スポーツ施設整備計画」について説明がありました。武石地域にある8つのスポーツ施設（武石体育館、築地原トレーニングセンター、武石総合グラウンド、武石テニスコート、武石森林公園マレットゴルフ

第8回 2月23日

〈報告事項〉

▲平成30年度予算における武石地域の主な施策と武石地域振興基金の活用状況について説明がありました。

▲上田市スポーツ施設整備計画に対する武石地域のスポーツ施設の方向性について、武石地域協議会としての意見をまとめました。

●地域協議会は、どなたでも傍聴できます。

上田市社会就労センター
武石事業所
平成30年4月に経営移譲

上田市社会就労センター武石事業所(旧福祉企業センター)がこれまで主要な事業として実施してきた福祉授産事業は、社会経済情勢の変化に伴い、利用者の固定化と高齢化、更には利用者に適した作業の確保が困難となり、受注量も減少傾向にありました。

そこで、「上田市社会就労センターあり方検討委員会」を設置し、協議を重ねた結果、武石事業所は、障がい者の就労施設等に特化して、民間事業者(社会福祉法人)の運営とすることが望ましいという結果になり、平成30年3月31日をもって閉所されます。

新年度からは社会福祉法人縦の木福祉会(長和町の山の子学園共同村経営)に経営移譲されます。

ツツジの丘武石公園整備事業と
春宵あかり事業 (武石公会)



花まつり×子ども祭りに合わせて
行われた武石公園で豚汁のふるまい

地域まるごと子育て支援交流事業
「子ども祭り」(NPO法人子育て支援を考える会)



親子、地域の方とのふれあいの場
として開催された子ども祭り

「武石」つながろう支え合おう
元気プロジェクト(武石風土つなぎ隊)



地域のつながりと魅力を発信する
武石おさんぽギャラリーを開催

平成29年度
わがまち魅力アップ応援事業

武石診療所通信

〜これからの武石診療所の話〜

先日、『武石診療所あり方検討会』が開催され、住民団体代表の方々に集まっていたが、武石診療所についての話し合いが行われました。これは昨年度に引き続き2回目となる試みで、普段なかなかお聞きすることのできない住民の方のご意見を、私たち診療所スタッフが直接うかがう大変貴重な機会であると考えています。

昨年度は、検討会で出された意見を受け、診療所玄関での靴の履き替えを廃止するなど、運営上の改善につながりました。



下足のまま受診でき、スロープも設置した

また、より広く住民の方の健康に寄与するために、ウォーキングイベントなどで血圧・血糖の測定をするなど、新たな取り組みを始めるきっかけにもなっています。

今回の検討会でも、普段あまり診療所を利用されない方に対する広報の仕方についてなど、たくさんのヒントをいただきましたので、さっそく取り組んでいきたいと思っています。これからも、武石診療所は地域住民の方の生活の支えになることが出来るよう、変わらない部分はそのままに、変わるべき部分は変化しながら地域とともに成長していきたいと考えています。これまで同様、ご理解ご協力いただきまますようお願いいたします。また、診療所ではいつでも皆さんのご意見ご要望をお受けしていますので、何かありましたらお声掛け下さい。

今回はちょっと硬い内容になってしまいましたが、次回からはまた健康に関する情報を発信していく予定です。

記 武石診療所長 廣瀬 聡

募集

普通救命講習会

- 日時 3月24日(土)
午後2時～5時
- 場所 依田窪南部消防署会議室
- 内容 普通救命講習Ⅰ
心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)、AEDの使い方、止血法、異物除去法
- 参加料 無料
- その他 講習終了後には修了証を交付します。

【申込・問】

依田窪南部消防署 救急係
Tel 68・011・9

みんなで楽しく介護予防

- 開催日
★楽しい会～!!
4月3日(火)、5月1日(火)
★介護予防体操・楽しい会～!!
4月20日(金)、5月18日(金)

- 参加費 無料(昼食代実費)
- 時間 午前10時30分～午後2時
- 場所 武石公民館
- 対象 おおむね60歳以上の方
- 申込期限 開催日の1週間前
- その他 希望者は送迎します。

【申込・問】

・上田市社会福祉協議会
武石地区センター

お知らせ & イベント

2018.3-2018.5

- ・武石地域包括支援センター
Tel 85・2466
- ・高齢者介護課武石地域担当
(武石健康センター)
Tel 41・4055
Tel 85・2119

合気道教室(初心者対象) 全8回(生徒募集)

- 日程
・木曜日コース 4月5日～5月31日の毎週木曜日(5月3日は休み)、午後7時30分～9時
- ・土曜日コース 4月7日～5月26日の毎週土曜日 午前9時～10時30分
- 内容 呼吸法・呼吸鍛錬、合気体操、体術の稽古
- 場所 依田窪南部中学校武道場
- 服装 楽に動ける服装
- 会費 3,000円+
保険代1,850円

- 申込期限 3月末日
- 【申込・問】
・合気道武石道場 さいとう 西藤
Tel 85・0026

- ・武石スポーツ協会
Tel 85・2230

お知らせ

準新刊本特設コーナー スタート!

毎月初めに丸子図書館の準新刊本80冊ほどを武石公民館図書室入口の特設コーナーに配架して貸出致します。(返却は、エコー内この図書館でも可)

少し前に話題になった本が身近にご覧になれます。
ぜひこの機会に、武石公民館図書室をご利用ください。

- その他 準新刊本は、毎月変わります。
- 開館日 平日午前9時～午後5時
- 休館日 土日祝祭日、年末年始
- 【問】武石公民館 Tel 85・2030



イベント

武石温泉うつくしの湯

Tel 85・3900

武石公園散策と妙見寺(鳴龍)見学ウォーキング

- 開催日 5月12日(出)
- 内容 武石公園と妙見寺をめぐる往復2kmのウォーキング。うつくしの湯入浴と特製昼食付
- 参加費 大 人1,500円
小中学生1,000円
未就学児 500円
- 定員 20名
- その他 小学生以下は保護者同伴

岳の湯温泉

雲深荘

Tel 85・2263

▼桜まつり

- 期間 4月14日～5月13日(5月3日～5日を除く)
- 内容 夕食に信州産牛肉ステーキを楽しめる桜御膳。お土産に雲深荘オリジナル温泉の素をプレゼント
- ・宿泊(1泊2食付)6,500円

▼こどもまつり

子どもが主役のイベント!ビンゴ大会、輪投げ等を楽しみながら景品をゲットしよう。

- 日時 5月6日(日)
午前10時～午後3時ごろまで

- 内容 ビンゴ大会、輪投げ等。昼食はカレーライス・からあげ・サラダ・ソフトドリンクが食べ放題、飲み放題
- 参加費 1人1,000円
(入浴料・消費税込)
- その他 要予約

武石観光センター

Tel 86・2003

▼オープン記念

- 日時 4月21日(出)
- 内容 おかげさまで40周年!施設利用者に粗品プレゼント(数に限りがあります)

▼こどもの日イベント

- 日時 5月5日(出)
- 内容 釣堀で釣った魚の焼き代無料

武石森林公園

マレットゴルフ場

Tel 85・2222

▼オープン記念

- 日時 4月1日(日)
- 内容 オープンを記念して入場者に記念品を進呈(先着50名)

武石地域総合センター 建設基本設計 住民説明会

武石地域総合センターの構造や配置、各階の基本的なレイアウトをまとめた「基本設計」について説明します。ぜひご参加ください。

日時	場所
3月26日(月) 午後7時～	上本入 生活改善センター
3月27日(火) 午後7時～	武石公民館 コミュニティホール
3月28日(水) 午後7時～	武石公民館 コミュニティホール

【問】地域振興課 Tel 85-2824

観光施設のあり方について考える Vol.2

今号では、公共施設の今後の方向性を示した基本方針についてお知らせします。武石地域の観光施設の将来的なあり方について、皆さんも考えてみませんか。

将来を見据えた公共施設のあり方

合併により新上田市に引き継がれた多くの公共施設が、今後、老朽化により順次建替え等の時期を迎える中で、生産年齢人口の減少に伴う税収減や少子高齢化に伴う社会保障関連経費の増加が見込まれることから、市では、施設の維持管理の基本的な考え方や取り組みの方向性を定めた「上田市公共施設マネジメント基本方針」を平成28年3月に策定しました。この基本方針では【公共施設5原則】及び【施設類型ごとの基本方針】などを掲げ、取り組んでいくこととしています。

●上田市公共施設マネジメント基本方針

【公共施設5原則】

- ① 公共施設のあり方を見直し総量の縮減を目指します
- ② 公共施設を適切に維持管理し耐用年数まで大切に使います
- ③ 公共施設を整備する際は統廃合などを検討します
- ④ 公共施設の集約化とネットワーク化によりコンパクトシティを推進します
- ⑤ 公共施設マネジメントに市民の理解と協力のもとで取り組みます

【施設類型ごとの基本方針】

武石地域のレクリエーション・観光施設及び保養施設の4施設の基本方針は、「当面は、利用促進を図りつつ、適切に維持管理を行い、施設所管部署の方針及び基本方針に基づき、中長期的には、廃止又は民間等への譲渡を含めた検討を行う」と掲げています。

武石の観光施設の現状は？

昭和50年代に整備された武石地域の観光施設等は、美ヶ原高原開発やピーナスライン美ヶ原先線の開通（昭和56年）を背景に地域の振興を期待して整備してきましたが、建設から約40年が経過し、施設・設備の老朽化が進行しています。

武石地域の観光施設等の現状と課題

施設名	建築年	経過年数	指定管理料 平成28年度実績	施設の主な課題
岳の湯温泉 雲渓荘	昭和52年	40年	3,593万円	老朽化が著しく、多額の費用を要する施設改修が必要 (耐震改修、エレベーター、客室内トイレ設置など) 利用者数の減少
武石栗栗谷緑の広場 (武石観光センター)	昭和53年	39年	1,366万円	老朽化が著しい 利用者数の減少 キャンプ場利用者の夜間対応(無人のため)
武石番所ヶ原スキー場	昭和55年	37年	1,468万円	レストハウスと駐車場が狭い 雪不足による営業日数の減少 ※平成23年度第1リフト移設更新工事等実施
武石温泉うつくしの湯	平成11年	18年	3,729万円	温泉利用のため、設備の傷みが早い

約40年経過

市の支出として、年間の指定管理料はおよそ1億円
修繕料や工事費は別途かかっています

将来にむけてどう考える？

観光施設の抱える課題をふまえ、武石地域自治センターでは、平成29年度から「武石地域観光施設等のあり方検討会」を庁内に設けて、今後の観光施設等の方向性について検討を始めています。

岳の湯温泉雲渓荘については、平成24年12月、武石地域協議会から市に対して「雲渓荘存続に関する要望書」が提出され、「岳の湯温泉雲渓荘は、近年の利用者の減少により厳しい経営状況になっているが、単に施設を廃止するのではなく、意欲ある民間事業者への移譲を含めて施設の存続を検討し、雲渓荘を始めとする武石地域の活性化が図られるよう要望する」との要望がありました。

地域内の観光施設等の今後のあり方については、市の方針との整合を図るとともに、地域協議会の意見などをお聞きしながら、検討を行っていきます。

これらの観光施設の将来について、武石地域としてどうしていくべきか。武石地域の重要な課題として、真剣に考える時期が来ています。



うつくしの湯では、今年度大浴場洗い場給水湯管の改修、露天風呂の垣根の改修と屋根の設置工事を行い、リニューアルしました。

たけし子育て親育ち日記 ②7

子育て中のお父さん、お母さんに
日ごろ感じていることをお聞きしました。

橋詰 正直 さん (築地原)
佳那子 さん
ゆきの
雪乃 ちゃん (4才2か月)
さき
咲希 ちゃん (1才10か月)



子育て話、募集中!

★ほほえましい姉妹の会話

妹の咲希は、最近やっと言葉が少しずつ話せるようになってきました。まだまだ何を言っているのかわからないことも多いのですが、雪乃とはいろいろおしゃべりをしています。本当に分かり合っているのかわかりませんが…見ていてほほえましい今日この頃です。

★家族みんなで子育て

共働きなので毎日バタバタと忙しく過ぎていますが、三世代家族で暮らしているので、みんなが子どもたちの面倒を見てくれて、本当に助かります。父ちゃんは子どもが大好きで、私が仕事でいないときも子ども2人を連れてスキー場へそり遊びに出かけたりしています。



★家族の楽しみは“旅行”

家族みんな、旅行が大好きです! 雪乃も温泉とディズニーが大好きです。子連れの旅行は大変ですが、ちょっと日常から離れて過ごす日々がいい気分転換になり、また頑張ろうという気持ちになります。いつか家族みんなでハワイ旅行に行くのが夢です。

★“自然”と“人の優しさ”に恵まれて

武石は自然がいっぱいで、人も優しく、とても子育てしやすい環境だと思います。子どもの数が少なくなっているのはさみしいですが、明るく元気いっぱいな子どもたちがたくさんいて、一緒に成長していけるといいなと思います。



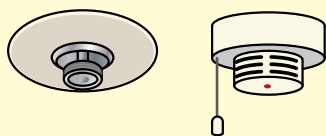
“海無し県” “火の海”なんてつukらない

〈平成29年度上田地域広域連合消防本部防火用語〉

武石地域では、今冬3件の火災が発生しています。空気が乾燥し、火災が発生しやすい時季です。防火に対する意識を高め、火災のない地域づくりに努めましょう。

住宅用火災警報器、 設置していますか?

すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。火災の早期発見、逃げ遅れを防ぐために、必ず設置しましょう。



▼武石のひとの動き▼ (平成30年3月1日現在)

人口 3,513人 世帯数 1,434戸
男 1,722人 女 1,791人

未就園児のあそびの広場

♪あそびの教室 【問】武石健康センター Tel 85-2067

開催日	内容	持ち物
4月19日(木)	ふれあい遊び	水筒、着替え
5月17日(木)	サーキット遊び	

★時間…10:00～11:30 ★場所…武石児童館

♪わくわく広場 【問】武石児童館 Tel 85-2826

開催日	内容	持ち物
4月27日(金)	こいのぼり作り	水筒
5月22日(火)	すいとん作り (要予約)	参加費100円、使い慣れたスプーン、水筒

★児童館開館時間…9:30～12:30

★場所…武石児童館子育て支援室

※4～5月は、保育園開放はありません。

※日時、遊びの内容は変わることがあります。



環境をよくするための市民の行動指針(上田市環境基本計画から)壊れても修理するなど、物を長く大切に使いましょう。また、エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機は家電リサイクル法により適正に処理しましょう。